

一般選抜の教科・科目

大学入学共通テスト 〔5教科6科目〕 (前期・後期共通)			個別学力検査					
前期日程 ・ 後期日程	教科	科目		前期日程	教科	科目		
	国語	『国語』 (「近代以降の文章」のみ)			数 学	必須 問題	数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学C	
	数 学	必須	①『数学Ⅰ, 数学A』 ※『数学Ⅰ』は不可			選択 問題	数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学C	
			②『数学Ⅱ, 数学B, 数 学C』				数学Ⅲ, 数学C	
	外国語	英語			外国語	英語		
理科	少なく とも1 科目を 選択	『物理基礎/化学基礎/ 生物基礎/地学基礎』 『物 理』 『化 学』 『生 物』 『地 学』		後 期 日 程	個別学力検査は課さない			
情報	必須	『情報Ⅰ』						
外国語	『英語』 【リーディング】 【リスニング】							

一般選抜（前期日程）における入試科目等の採点・評価基準

入試科目	内 容
数 学	<p>出題範囲とその前提となる事項に登場する基本的な概念とその性質についての知識と理解力およびそれらを用いて問題を解決する計算力、数理的能力を見ます。</p> <p>採点基準は、論理的に正しい手順を踏み、そのために必要な計算と理由が明確に記述されているかどうかを最も重要な要素です。問題の解答方法は通常複数ありますが、どんな方法を用いても、必要な理由を述べて論理的に正しい手順を踏み、正しい最終結果に至れば、それが正解です。</p>
外 国 語 『英語』	<p>本学の英語出題ポリシーに基づく出題により、高等学校の英語学習の基本的な事項が習得されているか、そしてコミュニケーションに対する積極的な態度を有しているかどうかを見ます。</p> <p>具体的には、読解力、文章表現力、文法力、論理的思考力、自分の考えを表現するなどの実践的コミュニケーション能力を評価の基準とし、点数化します。</p>

一般選抜（前期日程） 数学出題ポリシー

一般選抜（前期日程）における数学の出題では、入学後の初年度基礎数学科目を学ぶ上で困難が生じないレベルの基礎事項を習得できているか否かを問います。システム情報科学分野を学ぶにあたり必要となる「学力の3要素」のうち「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に評価します。正解に至るだけでなく、正解に至る論理的に正しい過程を適切に表現できるかといった表現力なども重要な要素となります。

数学の問題は、"必須問題"と"選択問題"から構成されています。"必須問題"の出題範囲は、「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」です。"選択問題"の出題範囲は、「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」または「数学Ⅲ，数学C」のいずれかの選択とします。

1. 必須問題（「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」）

主として基礎事項に関する学力を確認するための問題を3問程度出題します。

- ・数学Bの出題範囲は「数列」とします。
- ・数学Cの出題範囲は「ベクトル」とします。

2. 選択問題（「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」）

数学Ⅰ，数学A，数学Ⅱ，数学B，数学Cの範囲から、複数の事項を活用した総合的な学力を確認するための問題を1問出題します。

- ・数学Bの出題範囲は「数列」とします。
- ・数学Cの出題範囲は「ベクトル」とします。

3. 選択問題（「数学Ⅲ，数学C」）

主として基礎事項に関する学力を確認するための基本的な問題を1問出題します。

一般選抜（前期日程）試験 英語出題ポリシー

英語能力を問う問題は、高等学校学習指導要領等を踏まえながら、出題する文章と問題に独自の焦点を持たせています。おもに、科学およびデザイン、技術に関する場面において、情報や考えを理解したり伝えたりする能力を以下のとおり評価します。

また、試験において、辞書の使用を認めています。文章の要になるような単語の意味がわからないときに、単語の適切な意味をその場で見出すという辞書の活用は、本学の英語教育において実践的な英語力の一つと考えるためです。

1) 読解力

- ・ 文章の要点や概要を理解する。
- ・ 質問の要点を明確にし、与えられた文章の文脈と照らし合わせて適切な答えを選ぶ。
- ・ 文章の中から特定の情報を見つける。
- ・ 論点を明確にする中で、その論点と文章の構成や図表などの関係に着目する。

2) 構成力・表現力

- ・ 自分が聞いたり、読んだり、学んだり、経験したりしたことに基づいた情報や考え方について、一貫したまとまりのある文章を書き伝える。
- ・ 与えられた文章に示された情報に基づき、論理的で明確な文章を書く。
- ・ 論点を明確にする中で、その論点と文章の構成や図表などの関係に着目する。

出題の意図と解答例（外国語(英語)）

令和8年度入学者一般選抜（前期）試験における外国語(英語)の出題の意図と解答例は以下の通りです。

外国語(英語)では、出題する文章と問題に独自の焦点をもたせ、情報や考えを理解し伝える能力を評価します。

Part 1,3：英文の読解力を問う問題。特に、英語と日本語が併用される状況において、適切に英文を読み解き、日本語の選択肢から適切な解答を選べるか。

Part 2,4：英作文の能力を問う問題。英語の問いに対し、適切な語句や文法、表現を用い、論理的かつ説得力のある文章を作成できるか。

Part 1: Reading Comprehension

問1 ア A, イ C, ウ D

問2 ア D, イ A, ウ B, エ C, オ B

Part 2: Writing

Games can be used to make difficult or boring tasks more fun. This can help people to develop skills or learn things. One example relates to soccer. My coach had a game in which each player took turns being the goalkeeper while the others practiced penalty kicks. It helped everybody to become better players. Another example relates to language learning. I had trouble reading kanji, so I downloaded a kanji learning game on my smartphone. Every day I played the game for ten minutes. Over a couple of months my scores improved and reading became much easier. In conclusion, games can help people in many different ways. (107 words)

Part 3: Reading Comprehension

問1 ア A, イ D, ウ C

問2 ア B, イ C, ウ D, エ A, オ B

Part 4: Writing

In my opinion, there are three major consequences of false information being widely believed. First, governments and companies might make decisions based on incorrect information. This can cause serious problems for society. Another major consequence is confusion about important information. For example, people have conflicting ideas about important issues such as vaccine safety. Finally, if people believe incorrect things, they can suffer or get hurt. This may have happened after the Noto Peninsula Earthquake in January 2024. To conclude, I think it is very important for people to learn how to distinguish whether information is true or false. (98 words)

出題の意図と解答例（数学）

令和 8 年度入学者一般選抜（前期日程）試験における数学の出題の意図と解答例（略解）は以下の通りです。数学の問題は「必須問題」と「選択問題」から構成されており、「選択問題」には「数学 I・数学 II・数学 A・数学 B・数学 C」と「数学 III・数学 C」があります。答えが具体的に表される問題については、最終的な値のみを示していますが異なる表現もあり得ます。また、採点においては最終的な答えが正しいかどうかだけでなく、正解に至るまでの過程を論理的に正しく記述できるかといった「思考力・判断力・表現力」も含めて総合的に評価します。

出題の意図

必須問題：

- I 命題に関する総合問題。絶対値、三角関数の和積の公式を知っているか。更に、集合の包含関係を扱えるか。
- II 絶対値を含む関数と直線の共有点に関する問題。関数の絶対値を扱えるか、曲線と直線で囲まれた部分の面積を求められるか。更に、3 次関数を微分して関数の最大値、最小値を調べることができるか。
- III 隣接 3 項間の漸化式と図形の性質に関する総合問題。問題に沿って数式を変形できるか、三角形が存在するための条件を知っているか、三角関数の余弦定理を用いて三角形の面積を求めることができるか。

選択問題（数学 I・数学 II・数学 A・数学 B・数学 C）：

- I 2 次の不定方程式に関する問題。不定方程式の解き方、素因数分解と正の約数の個数の関係を理解しているか。更に、相加平均と相乗平均の大小関係を理解しているか。

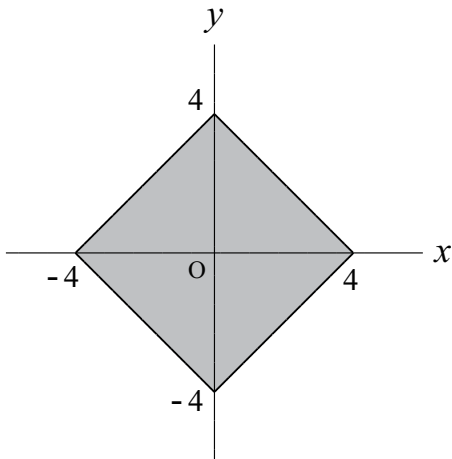
選択問題（数学 III・数学 C）：

- I 曲線と直線で囲まれた部分の面積に関連した問題。部分積分できるか、数列の和の公式を知っているか。更に、数列の極限操作に習熟しているか。

解答例（略解）

必須問題：

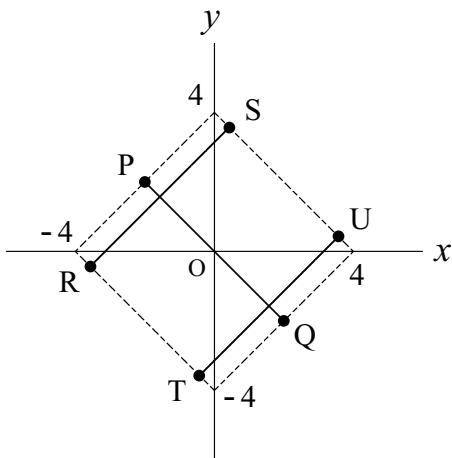
I 問 1 a の値の範囲: $a \geq 4$



上図の灰色部分. 但し, 境界線を含む.

問 2 省略

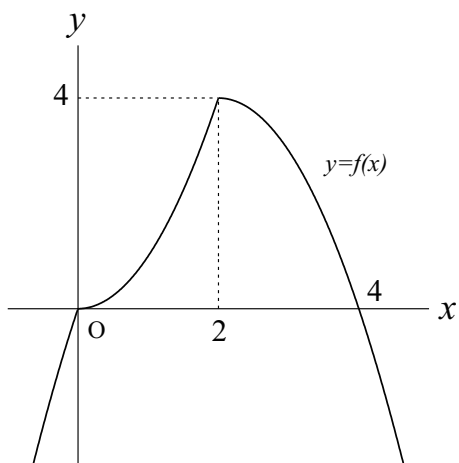
問 3



図中, 点 P, Q, R, S, T, U の座標は $P(-2, 2)$, $Q(2, -2)$, $R\left(-2 - \frac{\pi}{2}, -2 + \frac{\pi}{2}\right)$, $S\left(2 - \frac{\pi}{2}, 2 + \frac{\pi}{2}\right)$, $T\left(-2 + \frac{\pi}{2}, -2 - \frac{\pi}{2}\right)$, $U\left(2 + \frac{\pi}{2}, 2 - \frac{\pi}{2}\right)$. 題意を満たす点の集合は, 上図の線分 PQ, RS, TU. 但し, 図中の黒丸を含む.

問 4 $a \geq \sqrt{\left(2 - \frac{\pi}{2}\right)^2 + \left(2 + \frac{\pi}{2}\right)^2}$

II 問 1 a の取りうる値の範囲: $0 \leq a \leq 2$



問 2 $S = \frac{1}{6}a^3 + 2a^2 - 8a + 8$

問 3 S が最小になるときの a の値: $a = 4(\sqrt{2} - 1)$, S が最大になるときの a の値: $a = 0$.

III 問 1 $(\alpha, \beta) = \left(\frac{1}{2}, \frac{3}{2}\right), \left(\frac{3}{2}, \frac{1}{2}\right)$

問 2 $a_n = \frac{1}{2} \left\{ \left(\frac{3}{2}\right)^{n-1} + \left(\frac{1}{2}\right)^{n-1} \right\}$

問 3 省略

問 4 省略

問 5 $S_n = \frac{\sqrt{(a_n + a_{n+1} + a_{n+2})(a_n + a_{n+1} - a_{n+2})(-a_n + a_{n+1} + a_{n+2})(a_n - a_{n+1} + a_{n+2})}}{4}$

選択問題 (数学 I・数学 II・数学 A・数学 B・数学 C) :

I 問 1 $(3, 6), (4, 4)$

問 2 5 個

問 3 $2mn + m + n + 1$

問 4 $(2^{m+1}3^n, 2^{m+1}3^n)$

選択問題 (数学 III・数学 C) :

I 問 1 $x_n = \left(2n - \frac{1}{2}\right)\pi$

問 2 $S_n = (4n + 1)\pi^2$

問 3 $2\pi^2$